

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 日本人本来の生き方を取り戻す 植松 有麻呂 (本居宣長ノ宮 宮司)

1. 本居宣長が『源氏物語』などの日本古典、『古事記』読解を通じて明らかにした日本人の心、生き方とはどのようなものだったのでしょうか。その答えは、戦後、本居宣長ノ宮の本殿横に建てられた歌碑にあるように思います。歌碑には宣長の次の歌が刻まれています。「志(し)きしまのやまところを人とはばあさひににほふ山さくら花」(日本人である私の心は、朝日に照り輝く山桜の美しさに、ため息が出るほど、その麗(うるわ)しさに感動する、やまところなのです)
2. 朝日に照り輝く山桜をありのままに見て、純粹に、美しい、麗しいと思う心が大和心である。あるいは、この純粹な心の動きを「もののあわれ」と言ってもよいのかもしれませんが。
3. 美しいもの、偉大なものに対する素直に感動する心を持ち、「麗し」の心でお互いに助け合って生きていく。あらゆるものに神が宿ると信じ、常に謙虚に感謝とお陰様の心で生きていく。宣長が明らかにした古代日本人の心をいま一度見直し、取り戻していくことこそよりよい生き方、日本を実現していく道なのだと思います。  
(参考:「致知」2025年3月号)

## ワンポイント経営アドバイス

### アニマルスピリッツを再び

1. 「はたらけど猶(なお)わが生活(くらし)楽にならざる」と、石川啄木は嘆いた。日本は、この「窮乏化成長」の道を歩んできた。日本が窮乏化成長から脱するには、①労働生産性をさらに高める②円安を防ぐ③エネルギー自給率を高める④社会保障費の負担を軽減する、のいずれかが必要だ。日本が「働いた分、豊かになれる国」になるためのカギを日本企業が握る。
2. 設備投資により労働生産性がさらに向上すれば、従業員の賃金を上げることができる。賃金が上がれば消費が拡大する。企業はさらに投資機会が見込める。投資と消費が拡大すれば資金需要が増え金利が上がる。米国の金利差が縮小すれば為替は円高に振れる。
3. だが、日本企業はバブル崩壊後、投資に消極的だった。一橋大学の伊丹敬之名誉教授は、過剰な株主重視が原因と見る。「21年度には史上初めて、配当が設備投資額を上回った。これは異常事態だ」。今こそ、日本企業が日本市場への投資に対する積極性を取り戻す時である。「アニマルスピリッツ」だ。

(参考:「日経ビジネス」2024年12月30日・2025年1月6日号)

## 経営者のための危機管理

### 「勝てるシナリオを決め、外れる事業は整理する」 工藤幸四郎 (旭化成社長)

1. 総合化学メーカーの旭化成。2024年には、リチウムイオン電池用のセパレーターでカナダに新工場建設を決める一方、石油化学(石化)ではエチレン事業で同業2社と西日本での連携協議を開始。ヘルスケアでは、スウェーデンの創薬ベンチャーを約1700億円で買収した傍ら、血液浄化事業や診断薬事業を売却した。事業ポートフォリオの組み替えを加速している。
2. 総合化学の中でも旭化成は、昔は「芋づる経営」と言われ、事業領域が広いことで知られていた。だからこそ、ポートフォリオ変革に早くから着手してきた。他社よりも危機感や強い意志が感じられるのではないかと。重視しているのは5年、10年後に後輩たちに「あのときの先輩はよくやってくれた」と感じてもらえるようにすること。さらに変革を積み重ねていく。

(参考:「週刊東洋経済」2025年1月11日号)

## 古典に学ぶ

### 失敗した時の対処法を決めれば、不安が消える

1. しかし、人はなかなか決心というものができません。なぜできないかというのと、「失敗したくない」とつい考えてしまうからです。また、「失敗したらどうしよう」と不安になるからです。
2. そうであれば、失敗した時の対処法をあらかじめ考えて用意しておけばいいのです。起こりうる事態を想定し、「Aの結果が出たら、あの人に相談しよう」「Bの事態が起こりかけたら、この対策をとろう」と決めておきます。すると、それまで心いっぱい膨らんでいた不安が、次第に小さくなっていくはずで、実際、対処法はいくらでもあるので安心してください。  
(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)